

# 恋物語が生まれた、 潮騒が聞こえる島



鳥羽港の北東約 14kmの海上に浮かび、古代から海上交通の要所でもあった神島は、三島由紀夫が小説『潮騒』の舞台として描いた島。

『潮騒』は神島の美しい自然や素朴であたたかな島の暮らしを背景に、船主の娘で海女の初江と漁師の新治という若い2人を描いた純愛小説です。

渥美半島が見渡せ、『潮騒』のクライマックスシーンの場所でもある「監的哨跡」や、初江が新治の航海の無事を祈る「八代神社」など物語の舞台が今も残っています。

また、神島は純愛小説の舞台であることからプロポーズにふさわしいロマンティックな場所として「恋人の聖地」にも認定されています。

ぜひ『潮騒』ゆかりの地をめぐってみてはいかがでしょうか。

鳥羽市観光案内所	0599-25-2844
鳥羽市観光協会	0599-25-3019
鳥羽ビジターセンター	0599-25-2358
伊勢志摩バリアフリーツアーセンター	0599-21-0550
鳥羽市歴史文化ガイドセンター	0599-25-8255
インフォメーションセンター遊民	0599-28-0001
鳥羽市定期船課	0599-25-4776

発行 鳥羽市観光課  
〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽3丁目1-1  
TEL 0599-25-1157 FAX 0599-25-1159  
URL <http://www.tobakanko.jp>  
平成31年3月 作成



素敵なスポットが  
いっぱい!

## ウォーキング

## マップ

walking  
map



